

4. Workshop Information (ワークショップ情報)

題目：「ベイズ統計とその外国語教育研究への応用」(日本語で実施)

講師 草薙 邦広 (広島大学)

司会 平井 明代 (筑波大学)

日時： 2019年9月11日(水) 11時00分～12時30分、13時30分～15時00分(昼食をはさむ)

場所： 新潟青陵大学(4号館、4108PCL教室)

参加費： 1,000円

定員： 30名(申し込み順)

参加申し込み期間： 7月1日(月)～9月4日(水) [先着30名になり次第締め切り]

参加条件： ハンズオンセミナーでは以下の計算環境を前提とします。

(a) OS Windows 7以上のバージョン、またはMacOS X以上のバージョン、または近年のLinux OS

(b) Microsoft Excel やそれに準じる表計算ソフトウェア

(c) R 3.0.0以上のバージョン；以下からダウンロード可能

(<https://cran.ism.ac.jp/bin/windows/base/>)

(d) 統計ソフトウェア JASP；以下からダウンロード可能 (<https://jasp-stats.org/>)

目的：

1. ベイズ統計の基本を特に頻度主義との違いから理解する
2. 従来の t 検定、分散分析、重回帰分析、相関分析といった基本的な手法のベイズ統計的代替法を習得する

手順：

1. 講義1: ベイズ統計の基本
2. ハンズオンワークショップ1: ベイズ統計を試してみる
3. ハンズオンワークショップ2: ベイズ統計を使った外国語教育研究
4. 講義2: より高度なモデリングへ

申し込み方法：

1. 事前申込の期限は設けませんが、ワークショップを円滑に進めるため、下記 URL にアクセスし、以下の情報をご登録ください。

<https://goo.gl/forms/BMsDd0XorDye7Ip13>

2. 上記の申込方法で不具合がある場合はメールでの受け付けも致します。下記の情報を藤田 亮子(順天堂大学) r-fujita@juntendo.ac.jp まで e-mail でご連絡ください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">(1) 氏名・所属・eメールアドレス(2) ベイズ統計に興味があるのであれば、それはどうしてか教えてください。(3) ベイズ統計を使用して、どのような研究実践をしたいか教えてください。(4) 講師へのご質問(希望者のみ)(5) その他、ワークショップまたは JLTA ワークショップ全体に対して何かご要望がありましたらお書きください。(希望者のみ) |
|--|

【ご連絡】学会当日、学生食堂は営業しておりません。大学近隣の飲食店(3~4店)でご食事いただくか、学内の生協の売店(パンやおにぎり等を販売)や大学近隣のコンビニエンスストアでお買い求めいただき、6号館の学生ホールでご飲食ください(ワークショップ会場での飲食禁止です)。